

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/不動産投信	
信託期間	2010年9月22日から2020年9月15日までです。	
運用方針	ヨーロッパリート・マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）の受益証券への投資を通じて、ヨーロッパの不動産投資信託証券に投資し、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドの運用にあたっては、ドイチェ・オルタナティブ・アセット・マネジメント（イギリス）リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託します。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。また、不動産関連のETFに直接投資することもあります。
	ヨーロッパリート・マザーファンド	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には制限を設けません。
	ヨーロッパリート・マザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎月15日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書(全体版)

欧州リート・オープン

第67期(決算日 2016年4月15日) 第70期(決算日 2016年7月15日)
 第68期(決算日 2016年5月16日) 第71期(決算日 2016年8月15日)
 第69期(決算日 2016年6月15日) 第72期(決算日 2016年9月15日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
 皆様の「欧州リート・オープン」は、2016年9月15日に第72期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第67期～第72期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
 今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ
 フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

[ホームページ]
<http://www.okasan-am.jp>



※アクセスにかかる通信料はお客様の負担となります。
 ※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index		為替レート (ユーロ/円)	為替レート (イギリス ポンド/円)	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%	ポイント	%	円	円	%	百万円
43期(2014年4月15日)	10,099	0	2.5	1,673.95	1.6	140.83	170.42	95.1	1
44期(2014年5月15日)	10,631	0	5.3	1,763.92	5.4	139.71	170.83	93.4	1
45期(2014年6月16日)	10,861	0	2.2	1,788.48	1.4	138.10	173.16	95.6	1
46期(2014年7月15日)	10,950	0	0.8	1,792.95	0.2	138.44	173.64	96.0	1
47期(2014年8月15日)	10,617	0	△ 3.0	1,798.08	0.3	136.96	171.07	96.5	1
48期(2014年9月16日)	10,781	0	1.5	1,800.42	0.1	138.73	174.01	96.6	1
49期(2014年10月15日)	9,955	0	△ 7.7	1,704.12	△ 5.3	135.60	170.43	95.8	0.995535
50期(2014年11月17日)	11,262	0	13.1	1,833.38	7.6	145.92	182.60	96.3	1
51期(2014年12月15日)	11,537	0	2.4	1,856.29	1.2	147.80	186.53	96.7	1
52期(2015年1月15日)	11,818	0	2.4	1,992.42	7.3	138.63	179.43	95.6	1
53期(2015年2月16日)	12,959	0	9.7	2,260.15	13.4	135.28	182.79	95.6	1
54期(2015年3月16日)	12,162	0	△ 6.2	2,279.49	0.9	127.41	179.13	95.1	1
55期(2015年4月15日)	12,657	0	4.1	2,358.25	3.5	127.20	176.67	96.4	1
56期(2015年5月15日)	12,173	0	△ 3.8	2,235.81	△ 5.2	136.14	188.25	96.6	1
57期(2015年6月15日)	11,727	0	△ 3.7	2,154.50	△ 3.6	138.60	192.08	95.4	1
58期(2015年7月15日)	11,994	0	2.3	2,236.59	3.8	135.67	193.11	94.1	1
59期(2015年8月17日)	12,462	0	3.9	2,313.47	3.4	138.05	194.67	97.3	1
60期(2015年9月15日)	11,060	0	△ 11.3	2,129.76	△ 7.9	136.39	186.01	96.9	1
61期(2015年10月15日)	11,765	0	6.4	2,184.66	2.6	136.48	184.14	96.2	1
62期(2015年11月16日)	11,444	0	△ 2.7	2,224.11	1.8	131.33	186.38	96.2	1
63期(2015年12月15日)	11,102	0	△ 3.0	2,140.41	△ 3.8	133.34	183.62	91.0	1
64期(2016年1月15日)	10,351	0	△ 6.8	2,085.68	△ 2.6	128.37	170.49	96.7	1
65期(2016年2月15日)	9,433	0	△ 8.9	1,946.03	△ 6.7	127.28	164.51	96.1	0.943335
66期(2016年3月15日)	10,141	0	7.5	2,140.64	10.0	126.42	162.63	94.3	1
67期(2016年4月15日)	10,103	0	△ 0.4	2,153.64	0.6	123.53	155.24	95.9	1
68期(2016年5月16日)	9,955	0	△ 1.5	2,141.22	△ 0.6	123.10	156.15	96.4	0.995463
69期(2016年6月15日)	9,219	0	△ 7.4	2,086.80	△ 2.5	118.89	149.84	96.2	0.921906
70期(2016年7月15日)	8,811	0	△ 4.4	2,085.28	△ 0.1	117.44	141.43	81.3	0.88109
71期(2016年8月15日)	8,766	0	△ 0.5	2,188.32	4.9	113.16	131.00	93.7	0.876605
72期(2016年9月15日)	8,703	0	△ 0.7	2,104.17	△ 3.8	115.28	135.95	94.2	0.870275

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、FTSE Groupが算出する指数で、売買高の大きいヨーロッパの不動産関連証券によって構成されています。

(注) FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、当該日前営業日の現地終値を使用しております。また、為替レートは対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

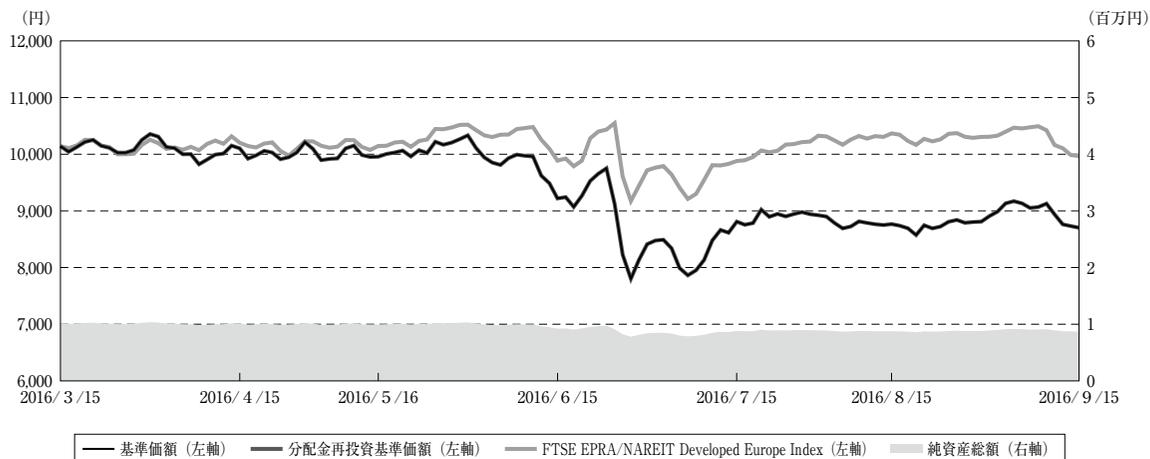
決算期	年 月 日	基 準 価 額		FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index		為替レート (ユーロ/円)	為替レート (イギリス ポンド/円)	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率		(参考指数)	騰 落 率			
第67期	(期 首) 2016年3月15日	円 10,141	% -	ポイント 2,140.64	% -	円 126.42	円 162.63	% 94.3
	3月末	10,356	2.1	2,164.86	1.1	127.70	161.92	95.8
	(期 末) 2016年4月15日	10,103	△0.4	2,153.64	0.6	123.53	155.24	95.9
第68期	(期 首) 2016年4月15日	10,103	-	2,153.64	-	123.53	155.24	95.9
	4月末	10,094	△0.1	2,158.57	0.2	124.12	159.48	95.8
	(期 末) 2016年5月16日	9,955	△1.5	2,141.22	△0.6	123.10	156.15	96.4
第69期	(期 首) 2016年5月16日	9,955	-	2,141.22	-	123.10	156.15	96.4
	5月末	10,332	3.8	2,220.95	3.7	123.65	162.70	97.0
	(期 末) 2016年6月15日	9,219	△7.4	2,086.80	△2.5	118.89	149.84	96.2
第70期	(期 首) 2016年6月15日	9,219	-	2,086.80	-	118.89	149.84	96.2
	6月末	8,412	△8.8	2,051.19	△1.7	114.39	138.41	80.5
	(期 末) 2016年7月15日	8,811	△4.4	2,085.28	△0.1	117.44	141.43	81.3
第71期	(期 首) 2016年7月15日	8,811	-	2,085.28	-	117.44	141.43	81.3
	7月末	8,942	1.5	2,157.90	3.5	115.67	137.53	85.1
	(期 末) 2016年8月15日	8,766	△0.5	2,188.32	4.9	113.16	131.00	93.7
第72期	(期 首) 2016年8月15日	8,766	-	2,188.32	-	113.16	131.00	93.7
	8月末	8,906	1.6	2,175.87	△0.6	114.95	134.90	94.3
	(期 末) 2016年9月15日	8,703	△0.7	2,104.17	△3.8	115.28	135.95	94.2

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2016年3月16日～2016年9月15日)



第67期首：10,141円

第72期末：8,703円（既払分配金（税引前）：0円）

騰落率：△14.2%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexです。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2016年3月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「ヨーロッパリート・マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・フランスのジェシナや英国のセーフストア・ホールディングスなどが上昇したことがプラス寄与となりました。

(主なマイナス要因)

- ・英国のグレイト・ポートランド・エステイツやオランダのベーロルドハファーなどが下落したことがマイナス寄与となりました。
- ・為替が対ユーロや対イギリスポンドで円高となったことがマイナスに寄与しました。

投資環境

(2016年3月16日～2016年9月15日)

ヨーロッパのリート市場は、英国の大手リーートの好決算などを受けて、5月まで底堅い展開となりました。その後は、英国の欧州連合（EU）離脱を巡り方向感が定まらない中、一進一退の値動きとなりましたが、6月下旬に国民投票で英国のEU離脱が決定したことから、投資家のリスク回避姿勢が拡がり急落しました。7月以降は、英中央銀行が金融緩和を示唆したことなどから、景気の先行き不透明感が後退し、反発する展開となりました。しかし、9月に入ってから、欧州中央銀行（ECB）が資産買い入れ策の期間延長を見送ったことなどを受けて、追加金融緩和への期待が後退し、反落する動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2016年3月16日～2016年9月15日)

<欧州リート・オープン>

「ヨーロッパリート・マザーファンド」の受益証券の組入比率は、概ね90%以上で推移させ、高位の組入れを維持しました。なお、実質組入比率につきましては、英国のEU離脱を巡る金融市場の混乱を勘案し、6月に80%未満まで引き下げました。その後は、欧州リート市場が反発する展開となったことから、資金動向などを踏まえながら、組入比率を引き上げ、8月以降は90%以上の水準を維持しました。また、実質組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り為替ヘッジを行いませんでした。

○ヨーロッパリート・マザーファンド

リーートの組入比率は、5月まで90%以上で推移させましたが、英国のEU離脱を巡る金融市場の混乱を勘案し、6月に80%未満まで引き下げました。その後は、欧州リート市場が反発する展開となったことから、組入比率を引き上げ、8月以降は90%以上の水準を維持しました。

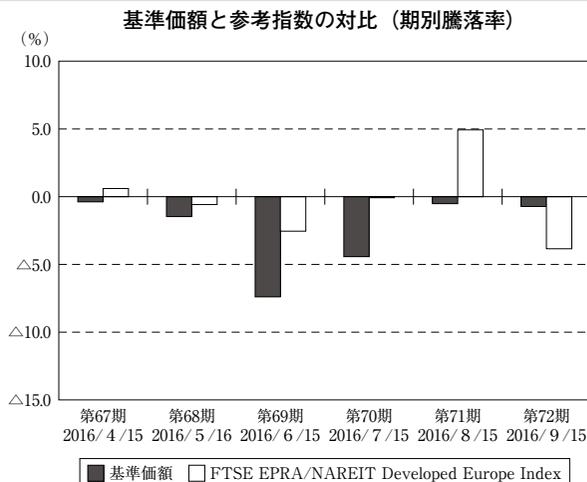
ヨーロッパ各国の経済動向や個別銘柄のバリュエーションに注目し、国別の投資比率や個別銘柄の組入比率を随時変更しました。

英国のイントゥ・プロパティーズやスペインのマーリン・プロパティーズSOCIIMIを全て売却した一方、英国のプライマリー・ヘルス・プロパティーズを新規に買い付けました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2016年3月16日～2016年9月15日)

当ファンドの基準価額は下落となりました。当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考指数としているFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは下落となりました。また、為替相場につきましては、ユーロ/円、イギリスポンド/円ともに下落となりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注) 参考指数は、FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexです。

分配金

(2016年3月16日～2016年9月15日)

分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。当作成期間は、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指す観点から、分配を見送らせていただきました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
	2016年3月16日～ 2016年4月15日	2016年4月16日～ 2016年5月16日	2016年5月17日～ 2016年6月15日	2016年6月16日～ 2016年7月15日	2016年7月16日～ 2016年8月15日	2016年8月16日～ 2016年9月15日
当期分配金	-	-	-	-	-	-
(対基準価額比率)	- %	- %	- %	- %	- %	- %
当期の収益	-	-	-	-	-	-
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	4,987	5,117	5,173	5,197	5,197	5,206

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(投資環境)

ヨーロッパのリート市場は、英国の先行きに対する過度な懸念は後退すると思われることに加え、リートの底堅い業績が相場を下支えするとみられ、堅調な展開になると予想します。英国では、ポンド安を受けた外国人訪問者数の増加が商業施設の店舗販売を下支える要因になると思われ、安定的なテナント需要が続くと考えます。また、英中央銀行は追加利下げを示唆しており、リートの資金調達費用の低減が期待され、リートの業績に対する過度な警戒感は後退すると考えます。ユーロ圏では、オフィス需要は、堅調な内需を背景に回復が続くドイツのほか、企業の収益性の改善を背景に低迷していたフランスでも回復感が強まると考えます。一方、新規供給が少ないことから、需給改善を背景に賃料は底堅く推移するとみられ、オフィスビルに投資するリートの業績は底堅く推移すると予想します。

(運用方針)

<欧州リート・オープン>

主要投資対象である「ヨーロッパリート・マザーファンド」の受益証券の組入比率は、概ね90%以上とする方針です。ただし、投資環境や資金動向等を勘案して、実質組入比率を引き下げる場合があります。

○ヨーロッパリート・マザーファンド

当ファンドの外貨建資産の運用指図に関する権限をドイチェ・オルタナティブ・アセット・マネジメント（イギリス）リミテッドに委託しており、ヨーロッパのリート等の運用は同社が行っています。同社では中長期的な見通しに基づき、各市場への投資配分及びセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年3月16日～2016年9月15日)

項 目	第67期～第72期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	81 (52) (26) (4)	0.855 (0.544) (0.272) (0.038)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	30 (30)	0.315 (0.315)	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均 受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	20 (20)	0.212 (0.212)	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均 受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	12 (12) (0) (0)	0.126 (0.123) (0.002) (0.001)	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	143	1.508	
作成期間中の平均基準価額は、9,507円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、当ファンドの信託報酬率は、作成期間中に引き下げを行いましたので、上記では当作成期末の信託報酬率を使用しています。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年3月16日～2016年9月15日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第 67 期 ～ 第 72 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ヨーロッパリート・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 7	千円 7

(注) 口数・金額の単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2016年3月16日～2016年9月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2016年3月16日～2016年9月15日)

作成期首残高(元本)	当作成期設定元本	当作成期解約元本	作成期末残高(元本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 —	百万円 —	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2016年9月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第 66 期 末	第 72 期 末		
	口 数	口 数	評 価	額
ヨーロッパリート・マザーファンド	千口 947	千口 939		千円 864

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2016年9月15日現在)

項 目	第 72 期 末	
	評 価 額	比 率
ヨーロップリート・マザーファンド	千円 864	% 99.2
コール・ローン等、その他	7	0.8
投資信託財産総額	871	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) ヨーロップリート・マザーファンドにおいて、第72期末における外貨建純資産（1,797,104千円）の投資信託財産総額（1,891,287千円）に対する比率は95.0%です。

(注) ヨーロップリート・マザーファンドにおける外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、第72期末における邦貨換算レートは1ユーロ=115.28円、1イギリスポンド=135.95円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末	第72期末
	2016年4月15日現在	2016年5月16日現在	2016年6月15日現在	2016年7月15日現在	2016年8月15日現在	2016年9月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,011,917	997,083	923,418	882,208	877,789	871,463
コール・ローン等	6,653	7,520	5,900	6,388	5,270	7,086
ヨーロップリート・マザーファンド(評価額)	1,005,264	989,563	915,518	875,820	872,519	864,377
未収入金	—	—	2,000	—	—	—
(B) 負債	1,633	1,620	1,512	1,118	1,184	1,188
未払信託報酬	1,629	1,614	1,508	1,118	1,183	1,188
その他未払費用	4	6	4	—	1	—
(C) 純資産総額(A－B)	1,010,284	995,463	921,906	881,090	876,605	870,275
元本	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
次期繰越損益金	10,284	△ 4,537	△ 78,094	△ 118,910	△ 123,395	△ 129,725
(D) 受益権総口数	1,000,000口	1,000,000口	1,000,000口	1,000,000口	1,000,000口	1,000,000口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,103円	9,955円	9,219円	8,811円	8,766円	8,703円

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は、第67期1.0103円、第68期0.9955円、第69期0.9219円、第70期0.8811円、第71期0.8766円、第72期0.8703円です。

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第68期4,537円、第69期78,094円、第70期118,910円、第71期123,395円、第72期129,725円です。

(注) 当ファンドの第67期首元本額は1,000,000円、第67～72期中追加設定元本額は0円、第67～72期中一部解約元本額は0円です。

○損益の状況

項 目	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
	2016年3月16日～ 2016年4月15日	2016年4月16日～ 2016年5月16日	2016年5月17日～ 2016年6月15日	2016年6月16日～ 2016年7月15日	2016年7月16日～ 2016年8月15日	2016年8月16日～ 2016年9月15日
(A) 有価証券売買損益	△ 2,178	△ 13,201	△ 72,045	△ 39,698	△ 3,301	△ 5,142
売買益	—	29	—	—	—	28
売買損	△ 2,178	△ 13,230	△ 72,045	△ 39,698	△ 3,301	△ 5,170
(B) 信託報酬等	△ 1,633	△ 1,620	△ 1,512	△ 1,118	△ 1,184	△ 1,188
(C) 当期損益金(A+B)	△ 3,811	△ 14,821	△ 73,557	△ 40,816	△ 4,485	△ 6,330
(D) 前期繰越損益金	14,095	10,284	△ 4,537	△ 78,094	△118,910	△123,395
(E) 計(C+D)	10,284	△ 4,537	△ 78,094	△118,910	△123,395	△129,725
(F) 収益分配金	0	0	0	0	0	0
次期繰越損益金(E+F)	10,284	△ 4,537	△ 78,094	△118,910	△123,395	△129,725
分配準備積立金	498,784	511,791	517,310	519,783	519,783	520,604
繰越損益金	△488,500	△516,328	△595,404	△638,693	△643,178	△650,329

(注) 損益の状況の中で、(A) 有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額、監査費用を含めて表示しております。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託する場合における当該委託に要する費用は、3,448円です。

(注) 収益分配金

決算期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
(a) 配当等収益(費用控除後)	3,328円	13,007円	5,519円	2,473円	0円	821円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	495,456円	498,784円	511,791円	517,310円	519,783円	519,783円
分配対象収益(a+b+c+d)	498,784円	511,791円	517,310円	519,783円	519,783円	520,604円
分配対象収益(1万口当たり)	4,987円	5,117円	5,173円	5,197円	5,197円	5,206円
分配金額	0円	0円	0円	0円	0円	0円
分配金額(1万口当たり)	0円	0円	0円	0円	0円	0円

<お知らせ>

・金融商品取引業等に関する内閣府令等の改正に伴い信用リスクを適正に管理するために投資信託約款に所要の整備を行うべく、約款の変更を行いました。

また、ファンドが組入れているマザーファンドの運用指図に関する権限の委託先の運用委託報酬が引き下げとなり、これに伴いファンドの信託報酬率の引き下げを行うための約款の変更を行いました。(実施日：2016年6月10日)

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

ヨーロッパリート・マザーファンド

マザーファンドの運用報告書につきましては、ベビーファンドの運用報告書と作成対象期間が異なる場合には、データ・コメント等に不一致が生じる場合がありますのでご了承ください。

ヨーロッパリート・マザーファンド
第12期 運用状況のご報告
決算日：2016年9月15日

「ヨーロッパリート・マザーファンド」は、2016年9月15日に第12期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引（上場等の前の新規募集または売出し、もしくは上場等の後の追加募集または売出しにかかるものを含みます。以下同じ。）されている不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index		為替レート (ユーロ/円)	投資信託証券 組入比率	純資産額
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率			
8期 (2012年9月18日)	6,229	△11.1	ポイント 1,423.55	16.6	102.94	95.5	2,920
9期 (2013年9月17日)	8,590	37.9	1,522.71	7.0	132.17	96.8	3,716
10期 (2014年9月16日)	10,987	27.9	1,800.42	18.2	138.73	97.1	3,889
11期 (2015年9月15日)	11,493	4.6	2,129.76	18.3	136.39	97.5	4,068
12期 (2016年9月15日)	9,198	△20.0	2,104.17	△1.2	115.28	94.8	1,888

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、当該日前営業日の現地終値を使用しております。また、為替レートは、対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値です。

※FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、FTSE Groupが算出する指数で、売買高の大きいヨーロッパの不動産関連証券によって構成されています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

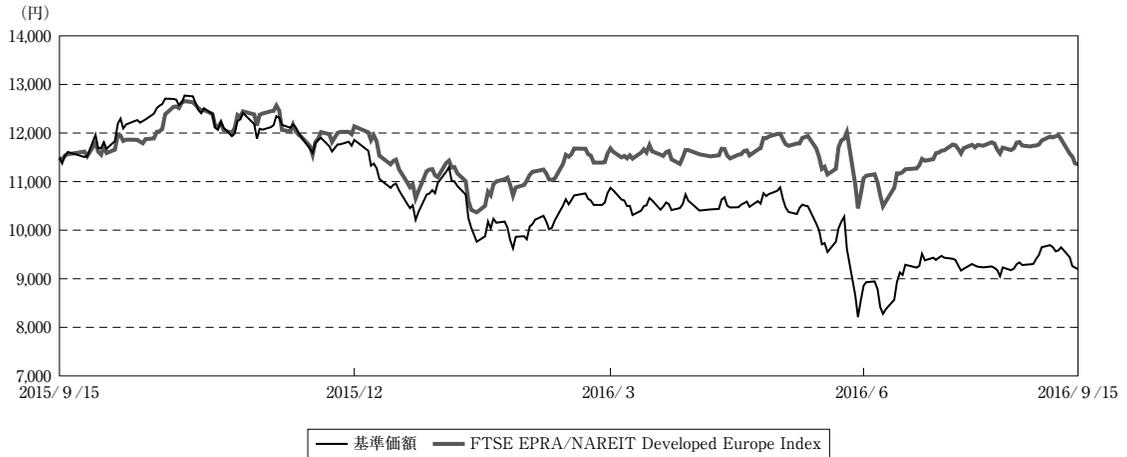
年 月 日	基 準 価 額		FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index (参考指数)		為替レート (ユーロ/円)	投資信託証券 組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2015年9月15日	円 11,493	% —	ポイント 2,129.76	% —	円 136.39	% 97.5
9月末	11,695	1.8	2,141.01	0.5	134.97	96.8
10月末	12,771	11.1	2,345.32	10.1	132.84	97.0
11月末	12,122	5.5	2,306.73	8.3	129.88	97.6
12月末	11,857	3.2	2,248.89	5.6	131.77	97.1
2016年1月末	10,972	△ 4.5	2,054.94	△ 3.5	132.17	97.1
2月末	9,877	△14.1	2,025.28	△ 4.9	124.11	97.0
3月末	10,871	△ 5.4	2,164.86	1.6	127.70	96.3
4月末	10,610	△ 7.7	2,158.57	1.4	124.12	96.4
5月末	10,880	△ 5.3	2,220.95	4.3	123.65	97.5
6月末	8,859	△22.9	2,051.19	△ 3.7	114.39	81.0
7月末	9,433	△17.9	2,157.90	1.3	115.67	85.6
8月末	9,408	△18.1	2,175.87	2.2	114.95	95.0
(期 末) 2016年9月15日	9,198	△20.0	2,104.17	△ 1.2	115.28	94.8

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2015年9月16日～2016年9月15日)



(注) 参考指数は、FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexです。

(注) 参考指数は、期首(2015年9月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・フランスのジェシナや I C A D Eなどが上昇したことがプラス寄与となりました。

(主なマイナス要因)

- ・英国のグレイト・ポートランド・エステイツやブリティッシュ・ランド・カンパニーなどが下落したことがマイナス寄与となりました。
- ・為替が対ユーロや対イギリスポンドで円高となったことがマイナスに寄与しました。

投資環境

(2015年9月16日～2016年9月15日)

ヨーロッパのリート市場は、欧州中央銀行（ECB）による追加金融緩和への期待感が高まり、戻りを試す展開となりましたが、2015年12月以降は、欧州の金融機関の信用不安が強まったことなどから、反落する展開となりました。2016年2月中旬以降は、ドイツの大手銀行が債券の買い戻しを発表したことなどが好感され、5月まで持ち直す動きとなりました。その後は、英国の国民投票でEU離脱が決定し、投資家のリスク回避姿勢が拡がり急落しました。7月以降は、英中央銀行が金融緩和を示唆したことなどを受けて、反発する展開となりました。しかし、9月に入ってから、ECBが資産買い入れ策の期間延長を見送ったことなどが嫌気され、再び反落する動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2015年9月16日～2016年9月15日)

リーートの組入比率は、2016年5月まで概ね90%以上で推移させましたが、英国のEU離脱を巡る金融市場の混乱を勘案し、6月に80%未満まで引き下げました。その後は、欧州リート市場が反発する展開となったことから、組入比率を引き上げ、8月以降は90%以上の水準を維持しました。外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り為替ヘッジを行いませんでした。

ヨーロッパ各国の経済動向や個別銘柄のバリュエーションに注目し、国別の投資比率や個別銘柄の組入比率を随時変更しました。

英国のイントゥ・プロパティーズを全て売却した一方、英国のハマーソンやオランダのユーロコマーシャル・プロパティーズなどを新規に買い付けました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2015年9月16日～2016年9月15日)

当ファンドの基準価額は下落となりました。当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考指数としているFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは下落となりました。また、為替相場につきましては、ユーロ/円、イギリスポンド/円ともに下落となりました。

今後の運用方針**(投資環境)**

ヨーロッパのリート市場は、英国の先行きに対する過度な懸念は後退すると思われることに加え、リーートの底堅い業績が相場を下支えするとみられ、堅調な展開になると予想します。英国では、ポンド安を受けた外国人訪問者数の増加が商業施設の店舗販売を下支える要因になると思われ、安定的なテナント需要が続くと考えます。また、英中央銀行は追加利下げを示唆しており、リーートの資金調達費用の低減が期待され、リーートの業績に対する過度な警戒感は後退すると考えます。ユーロ圏では、オフィス需要は、堅調な内需を背景に回復が続くドイツのほか、企業の収益性の改善を背景に低迷していたフランスでも回復感が強まると考えます。一方、新規供給が少ないことから、需給改善を背景に賃料は底堅く推移するとみられ、オフィスビルに投資するリーートの業績は底堅く推移すると予想します。

(運用方針)

当ファンドの外貨建資産の運用指図に関する権限をドイチュエ・オルタナティブ・アセット・マネジメント（イギリス）リミテッドに委託しており、ヨーロッパのリート等の運用は同社が行っています。同社では中長期的な見通しに基づき、各市場への投資配分及びセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

○1万口当たりの費用明細

(2015年9月16日～2016年9月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	円 54 (54)	% 0.506 (0.506)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	44 (44)	0.408 (0.408)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	17 (17)	0.162 (0.161)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	115	1.076	
期中の平均基準価額は、10,779円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年9月16日～2016年9月15日)

投資信託証券

銘 柄	買 付		売 付		
	口 数	金 額	口 数	金 額	
外	ユーロ	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
	ドイツ				
	ALSTRIA OFFICE REIT-AG	71	865	30 (-)	349 (26)
	HAMBORNER REIT AG	231	2,253	231	2,217
	小 計	302	3,119	261 (-)	2,566 (26)
	フランス				
	FONCIERE DES REGIONS	27	2,310	49 (-)	3,959 (33)
	GECINA SA	15	1,999	24	2,961
	ICADE	36	2,408	66	4,155
	KLEPIERRE	34	1,433	150	6,025
	MERCIALYS	115	2,377	115	2,208
	UNIBAIL-RODAMCO SE	8	2,046	38	9,052
	小 計	238	12,576	445 (-)	28,363 (33)
国					

ヨーロッパリート・マザーファンド

銘柄	買付		売付		
	口数	金額	口数	金額	
外	ユーロ	千口	千ユーロ	千ユーロ	
	オランダ				
	EUROCOMMERCIAL PROPRTIE-CV	42	1,677	28	1,181
	VASTNED RETAIL NV	57	2,320	57	2,201
	WERELDHAVE NV	19	946	34	1,574
	小計	119	4,944	120	4,957
	スペイン				
	MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	60	616	60	594
				(-)	(5)
	小計	60	616	60	594
				(-)	(5)
	ベルギー				
	BEFIMMO	18	1,067	18	1,072
	COFINIMMO	20	2,250	20	2,172
	小計	38	3,317	38	3,245
	アイルランド				
	GREEN REIT PLC	41	64	8	11
	HIBERNIA REIT PLC	469	654	210	259
	小計	510	719	218	270
	ユーロ計	1,270	25,294	1,144	39,998
				(-)	(65)
国	イギリス		千イギリスポンド		千イギリスポンド
	PRIMARY HEALTH PROPERTIES	206	213	66	68
	BRITISH LAND CO PLC	217	1,627	131	923
	GREAT PORTLAND ESTATES PLC	212	1,650	144	997
	HAMMERSON PLC	301	1,747	192	1,109
	LAND SECURITIES GROUP PLC	117	1,352	79	872
	LONDONMETRIC PROPERTY PLC	259	410	114	178
	INTU PROPERTIES PLC	25	87	580	1,802
	SEGRO PLC	402	1,710	266	1,108
	SAFESTORE HOLDINGS PLC	125	433	58	207
	ASSURA PLC	794	427	271	147
	小計	2,663	9,659	1,904	7,416

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てです。

(注) () 内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 銘柄は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

○利害関係人との取引状況等

(2015年9月16日～2016年9月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年9月15日現在)

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
	口 数		評 価 額		
	口 数	口 数	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(ユーロ・・・ドイツ)	千口	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	—	41	522	60,226	3.2
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	— —	41 —	522 —	60,226 <3.2%>
(ユーロ・・・フランス)			千ユーロ		
FONCIERE DES REGIONS	32	10	878	101,235	5.4
GECINA SA	18	9	1,296	149,454	7.9
ICADE	41	11	816	94,103	5.0
KLEPIERRE	150	34	1,409	162,538	8.6
UNIBAIL-RODAMCO SE	36	6	1,434	165,394	8.8
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	280 5	73 5	5,835 —	672,726 <35.6%>
(ユーロ・・・オランダ)			千ユーロ		
EUROCOMMERCIAL PROPRIETIE-CV	—	13	546	63,046	3.3
WERELDHAVE NV	47	33	1,421	163,816	8.7
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	47 1	47 2	1,967 —	226,862 <12.0%>
(ユーロ・・・アイルランド)			千ユーロ		
GREEN REIT PLC	—	33	47	5,462	0.3
HIBERNIA REIT PLC	—	259	360	41,517	2.2
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	— —	292 2	407 —	46,980 <2.5%>
ユ ー ロ 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	328 6	454 10	8,733 —	1,006,796 <53.3%>
(イギリス)			千イギリスポンド		
PRIMARY HEALTH PROPERTIES	—	140	153	20,867	1.1
BRITISH LAND CO PLC	87	173	1,078	146,665	7.8
GREAT PORTLAND ESTATES PLC	74	143	894	121,662	6.4
HAMMERSON PLC	—	108	609	82,898	4.4
LAND SECURITIES GROUP PLC	57	96	978	133,043	7.0
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	—	144	231	31,451	1.7
INTU PROPERTIES PLC	554	—	—	—	—
SEGRO PLC	150	286	1,248	169,798	9.0
SAFESTORE HOLDINGS PLC	—	66	256	34,892	1.8
ASSURA PLC	—	523	309	42,135	2.2
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	924 5	1,682 9	5,762 —	783,415 <41.5%>
合 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,252 11	2,137 19	— —	1,790,212 <94.8%>

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 単位未満は切捨てです。

(注) 一印は組み入れがありません。

(注) 銘柄及び銘柄数は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

○投資信託財産の構成

(2016年9月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券 等	1,790,212	94.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	101,075	5.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,891,287	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 当期末における外貨建純資産(1,797,104千円)の投資信託財産総額(1,891,287千円)に対する比率は95.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1ユーロ=115.28円、1イギリスポンド=135.95円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年9月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,893,735,141
コール・ローン等	91,354,700
投資証券(評価額)	1,790,212,291
未収入金	7,755,970
未収配当金	4,412,180
(B) 負債	5,285,423
未払金	5,284,870
未払利息	90
その他未払費用	463
(C) 純資産総額(A-B)	1,888,449,718
元本	2,053,095,404
次期繰越損益金	△164,645,686
(D) 受益権総口数	2,053,095,404口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,198円

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は0.9198円です。

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は164,645,686円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は3,540,077,227円、期中追加設定元本額は586,218,163円、期中一部解約元本額は2,073,199,986円です。

(注) 当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

ワールド・リート・セレクション (欧州)	1,706,113,241円
グローバル・リート・セレクション	318,544,441円
DCグローバル・リート・セレクション	11,553,309円
世界3資産分散ファンド	10,994,525円
世界9資産分散ファンド(投資比率変動型)	4,826,702円
欧州リート・オープン	939,745円
世界リート・オープン	123,441円

<お知らせ>

・金融商品取引業等に関する内閣府令等の改正に伴い信用リスクを適正に管理するために投資信託約款に所要の整備を行うとともに、本文の一部の記載について所要の変更を行いました。(実施日:2016年5月13日)

○損益の状況 (2015年9月16日~2016年9月15日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	141,887,476
受取配当金	141,958,393
受取利息	△40,515
支払利息	△30,402
(B) 有価証券売買損益	△699,653,517
売買益	185,034,933
売買損	△884,688,450
(C) その他費用等	△4,791,012
(D) 当期損益金(A+B+C)	△562,557,053
(E) 前期繰越損益金	528,673,744
(F) 追加信託差損益金	24,080,637
(G) 解約差損益金	△154,843,014
(H) 計(D+E+F+G)	△164,645,686
次期繰越損益金(H)	△164,645,686

(注) 損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。